

JPEC BULLETIN

研修センター ニュース

Aug. 2025

編集・発行

公益財団法人

日本薬剤師研修センター

東京都港区西新橋2-3-1

マークライト虎ノ門6階

電話(代表)03-6457-9041

URL <https://www.jpec.or.jp/>

製 作 (株)薬事日報社

時代をリードする薬剤師であるために

公益社団法人 日本薬学会 会頭 石井 伊都子

○ 2025年4月より日本薬学会会頭を拝命いたしました。今年で145年を迎える日本薬学会は、「くすり」に関する研究者や技術者が、学術上の情報交換を行い、学術文化の発展を目的とする学術団体です。

今、私たち薬剤師はどのような職種として理解されているかと考えたことはありますか。一般の方や他の医療職に薬剤師はどのように映っているのか、薬剤師教育が4年制から6年制になったことが、結果として社会の利益になっているか、ここで考えてみたいと思います。

m3.comが2019年に行ったアンケート調査によると、薬剤師のイメージは、第3位「まじめ」、第2位「堅実」、第1位「年齢や性別に関わらず活躍できそう」でした。その一方で、悪いイメージに関する調査によると、調査対象の約半数の患者が嫌な思いをしており、その大きな理由が「もう少し頼りになってほしい!」、「デリカシーのない言動やぞんざいな態度が辛い」と、この二つが主たる理由でした(<https://pharmacist.m3.com/column/impression/660及び836>)。長所で真面目と受け止められながらも、短所で知識不足を指摘されています。確かに、薬学部生は総じて真面目な性格の持ち主です。では、どうして、社会に出ると頼りなくなってしまうのでしょうか。

医師は卒後研修が義務化され、研修しないと保険医になれないことがルール化されています。看護師は努力義務として位置付けられ、2011年に厚生労働省から新人看護職員研修ガイドラインが発出されました。一方、薬剤師に関しては、2024年3月に漸く「薬剤師臨床研修ガイドライン」が厚生労働省から発出されました。すでに認定・専門薬剤師制度は複数走っておりますが、肝心の卒業直後における研修の指針が明示されていなかったことは、薬剤師の成長チャンスを奪っていたのではないかと今更ながらに反省することばかりです。いくら真面目でも、制度や指針が無ければ、積極的に継続して学習することには限界があります。

上記のような中で、日本薬剤師研修センターは、薬剤師が積極的に自己研鑽できるよう、各種研修会の開催、研修認定薬剤師等の認定、学習用の書籍・教材の刊行等を行って下さっています。大変ありがたいことです。薬剤師の仕事は、薬学と言う学問の上に成り立っています。どの疾病の領域でも薬物治療は日進月歩であり、常に情報をアップデートする必要があります。日本薬学会は10部会を学術的構成単位とし、その活動をどの地域においても展開できるようにするため地域として8支部にて展開しています。日本薬学会で最新の情報を得ながら、日本薬剤師研修センターを活用し研修を受け認定取得に励むことが、時代をリードする薬剤師としての第一歩と考えます。

今月の主な記事

巻 頭

- ・時代をリードする薬剤師であるために 1

センター主催研修会

- ・病態と薬理を理解して薬学的ケアを実践する
ー薬剤耐性菌ー研修会開催のご案内 2

センターからのお知らせ

- ・e-ラーニング研修(登録された実施機関によるもの)受講による単位付与条件の変更について 4

認定対象研修会

- ・認定対象研修会のご案内 4

研修認定薬剤師制度 受講単位2単位

**病態と薬理を理解して薬学的ケアを実践するー薬剤耐性菌ー
研修会開催のご案内**

主催：日本薬剤師研修センター

後援：日本薬剤師会、日本病院薬剤師会、日本保険薬局協会、くすりの適正使用協議会

当財団が座学で実施している病態・薬理シリーズの研修のうち、2025年度下期は、薬剤耐性菌についての研修会を開催します。

感染症に関する最新の科学的知見に基づいた知識を習得することは、保険薬局薬剤師にとって有用です。薬剤耐性(AMR)対策アクションプラン(2023-2027)をふまえて、薬剤師を含む多職種連携のAMR対策チームによる対応や抗菌薬の適正使用の取り組みについての最新情報、保険薬局で実践できるAMR対策についての講義となります。是非、ご参加いただきますようご案内いたします。

受講申込は、当財団ホームページ(<https://www.jpec.or.jp/>)上の「PECS(薬剤師研修・認定電子システム)」から受け付けています。詳細は、当財団ホームページに掲載しておりますので、そちらをご確認の上、お申し込み下さい。

◆開催日・会場・定員(当財団賛助会員を含む) ※受付は先着順で、定員になり次第締め切ります。

開催地区	日 程 (予定)	会 場 (予定)	定員
東 京	令和7年11月30日(日)	ベルサール八重洲 3階 Room 1・2・3 (東京都中央区八重洲1-3-7 八重洲ファーストフィナンシャルビル)	130名

◆プログラム(予定) ※プログラムの順番等は変更される場合がありますので、ご了承下さい。

時 間	演 題 (仮題)	講 師 (敬称略)
12:20~12:30	挨拶	日本薬剤師研修センター
12:30~13:30	薬剤耐性(AMR)対策について ～薬剤耐性(AMR)対策アクションプラン(2023-2027)をふまえて～	国立健康危機管理研究機構 AMR臨床リファレンスセンター 副センター長 松永 展明
15分	休 憩	
13:45~14:45	ICT/ASTでの薬剤師の役割 ～抗菌薬の適正な使い方について～	国立健康危機管理研究機構 国立国際医療研究センター病院 薬剤部 主任薬剤師 大橋 裕丈
15分	休 憩	
15:00~16:00	保険薬局で実践できるAMR対策について	国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター AMR臨床リファレンスセンター 遠藤 美緒 特任研究員

◆申込方法

- 当財団ホームページから「PECS(薬剤師研修・認定電子システム)」の「薬剤師用入口」に入り、ユーザID・パスワードにてログインして下さい。新規登録がまだの方は、PECSの「新規登録の方はこちら」より手続きを行って下さい。
- 「受講・受験申込」メニューをクリックして検索画面を開き、研修会種別「日本薬剤師研修センター主催集合研修会」を選んで「検索」して下さい。「開催研修会・試験一覧」が表示されます。
- 本研修会の「詳細」をクリックし、表示される画面に従い、申込(受講料納入)手続きを行って下さい。

◆講演要旨集について ※講演要旨集のみの販売はいたしません。

申込締切日以降に発送します。事前にお送りしますこの冊子は、講演内容のスライドを掲載した要旨集です。必ずお受け取り下さい(研修会当日のお渡しはいたしません)。

研修会開催日の3日前までに届かない場合は、当財団宛にE-mailにてご連絡をお願いします。

E-mail: pecs-info@jpec.or.jp

◆受講料（講演要旨集代、送料込） ※お申込み完了後の受講料の返金はいたしませんので予めご了承下さい。

一般：4,400円（本体4,000円、税400円）

当財団個人賛助会員：3,300円（本体3,000円、税300円）

（※当財団個人賛助会員の方は下記の【注】をご確認の上、お申込み下さい。）

◆受講票について

「PECS（薬剤師研修・認定電子システム）」で申込完了後に、ご登録のメールアドレス宛に届く「受講・受験申込が完了しましたメール」が受講票となります。研修会当日は、このメールを印刷して、必ずご持参下さい。

※研修会当日は、開始前および終了後にQRコードの読み取りを行います。PECSよりQRコードを印刷して持参して下さい。

※研修会開始後の入場、途中退席、読み取りを行わなかった場合は、単位の付与はできません。



ご注意ください

【注】日本薬剤師研修センター 個人賛助会員の方々へ

事前に「PECS（薬剤師研修・認定電子システム）」へ個人情報の新規登録（1回のみ）を行って下さい。

個人賛助会員にかかる情報は、賛助会員証が届いてから1か月以内もしくはPECS新規登録後1か月以内に、自動的に反映されます。PECSにログインし、「個人情報変更」メニューより確認をお願いします。

有効な当財団個人賛助会員として登録しているにもかかわらず、個人賛助会員にかかる情報が更新されていない場合は、PECSに登録されている「氏名（フリガナ）」、「生年月日」、「薬剤師名簿登録番号」に相違がある可能性がありますので、まずは「個人情報変更」メニューよりご確認いただき、その後、当財団宛、メールにて個人賛助会員番号および期間更新の依頼をして下さい（メール本文に、氏名・フリガナ・生年月日・薬剤師名簿登録番号・個人賛助会員番号も記載して下さい）。

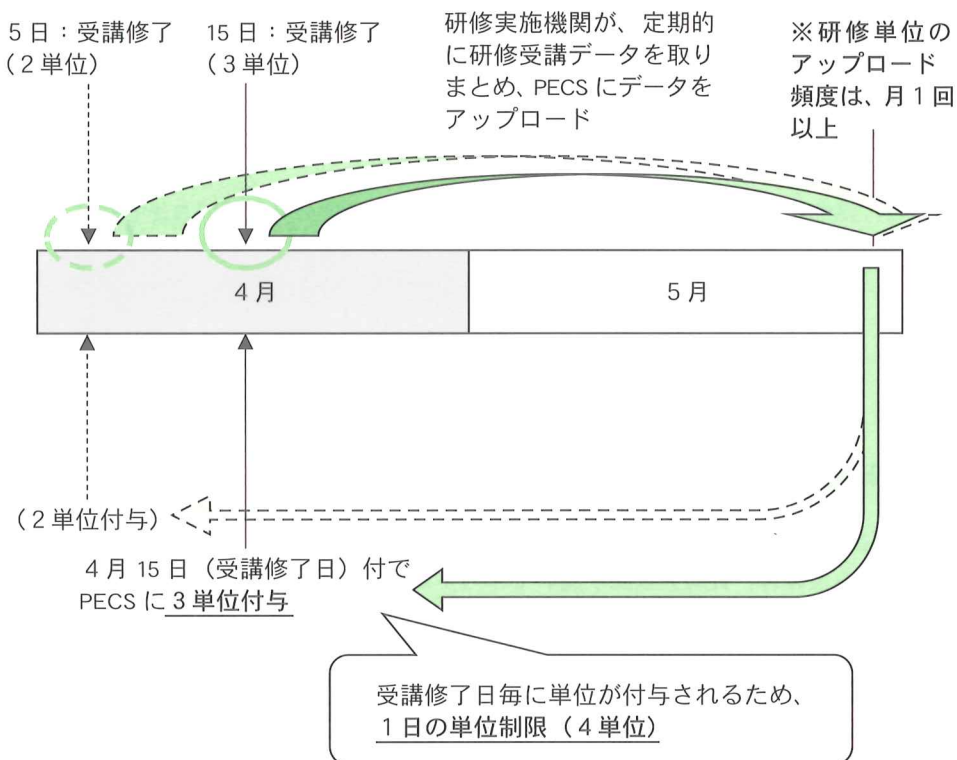
本研修会お申込の際は、PECSにログインし、「受講・受験申込」メニューをクリックして検索画面を開き、研修会種別「日本薬剤師研修センター主催集合研修会」を選んで検索して下さい。表示された「開催研修会・試験一覧」より本研修会の「詳細」をクリックし、受講料が賛助会員価格となっていることを確認してお申込手続きを完了して下さい。

なお、お申込み後の受講料の変更はお受けいたしておりませんので、ご注意の上お申込み下さい。

e-ラーニング研修（登録された実施機関によるもの）受講による 単位付与条件の変更について

2025年4月1日以降に受講を修了したe-ラーニング（登録された実施機関によるもの）の単位は、実際の受講修了日付で付与されています。また、受講修了日1日につき最大4単位までとなっています。2025年3月31日までに受講修了した研修による単位の取扱い（受講修了日が属する月末日付の付与）から変更されておりますので、かねてよりe-ラーニング（登録された実施機関によるもの）をご利用されておられる方はご注意ください。

(例)



認定対象研修会のご案内

各都道府県で開催される研修認定薬剤師制度対象研修会

認定対象研修会をご案内します。これらの研修会の認証番号はG01です。

研修会によっては、参加資格、参加費用が必要な場合や、定員により受講申込を締め切っている場合等がありますので、それぞれの問い合わせ先にご確認の上、ご参加下さい。

一覧表で、「適用（漢方薬生薬認定）」欄に◎又は●印のついている研修会に参加し取得した単位は、「漢方薬・生薬認定薬剤師更新のための単位」として利用でき、◎印は必須研修の対象となります。「適用（小児認定）」欄に◎又は●印のついている研修会に参加し取得した単位は、「小児薬物療法認定薬剤師更新のための単位」としても利用でき、◎印は必須研修の対象となります。

なお、直近の情報については、当財団ホームページでご案内しておりますので、併せてご活用下さい（情報が変更になっている場合もあります。ご注意ください）。

□集合研修会・学術集会

研修会参加の際は、問い合わせ先に事前連絡の上、参加の可否を確認して下さい。

（事前にPECS（薬剤師研修・認定電子システム）に個人情報登録の完了が必要です。個人情報登録（新規登録）をされていない方は、まず登録をお願いします（1回のみ）。登録に際しては、必ず薬剤師免許証の記載と照合して誤りがないようにして下さい。）

研修会当日は、下記を必ず持参して下さい。

・本人確認ができるもの

・PECSに個人情報登録した後、PECSより表示されるQRコード

（QRコードを読取装置に提示し読み取らせます。受講受付時と受講終了後の2回の読取りが必要。）

▶各都道府県で開催される集合研修会・学術集会

都道府県	開催日	研修会名称 研修会内容	主催者（実施機関） 問い合わせ先	会場	確定 単位数	適用 （漢方薬 生薬認定）	適用 （小児 認定）
富山	8/9(土)	令和7年度 第2回 がん緩和研修会 濾胞性リンパ腫の薬物療法	富山県病院薬剤師会 info@tomiyaku.or.jp（高木昭佳）	ボルファートとやま 2F 「真珠」	1		
東京	8/17(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座（第35回） 小柴胡湯と小柴胡湯竹参の製剤実習、湯液の調製	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp（山内）	東京薬科大学 八王子キャンパス	2	◎	
富山	8/19(火)	砺波医療圏薬薬連携研修会（会場） PK/PD理論に基づく抗菌薬の使い方	公益社団法人 富山県薬剤師会 info@tomiyaku.or.jp（寺本由香里）	砺波まなび交流館 2階 視聴覚室	1		
熊本	8/20(水)	水俣・芦北中医学研究会 傷寒論(17)	一般社団法人 水俣芦北薬剤師会 0966-62-2272（下田）	吉富薬局 2階会議室	1	●	
三重	8/23(土)	第98回 医療薬学公開シンポジウム 薬剤師主導によるエビデンス構築	一般社団法人 日本医療薬学会 hkato59@med.mie-u.ac.jp （加藤秀雄）	三重大学医学部 臨床第3 講義室	2		
北海道	8/30(土) ～ 8/31(日)	第44回 日本思春期学会 総会・学術集会 思春期の性教育とリプロダクティブ・ヘルス： デジタル世代の挑戦と機会	一般社団法人 日本思春期学会 myanko@vividlady.com （宮原富士子）	アートホテル旭川	6		●
東京	8/31(日)	薬用植物・生薬・漢方に関する講座 夏の漢方活用術	公益社団法人 東京生薬協会 jimukyoku-2@tokyo-shoyaku.com （笠原良二）	東京都薬用植物園 研修室	2	●	
愛知	9/7(日)	第41回（令和7年）名古屋市立大学薬学部卒業 教育講座 心不全診療における薬物治療の変遷と医療者連 携の重要性	名古屋市立大学大学院薬学研究科 sotsugo@phar.nagoya-cu.ac.jp （横倉清子）	名古屋市立大学薬学部 宮田専治記念ホール	2		
滋賀	9/7(日)	立命館大学薬学部 第5回 卒業教育講演会 抗体と免疫細胞の治療応用	立命館大学薬学部 yuko-s@fc.ritsume.ac.jp （坂口裕子）	立命館大学 びわこくさつ キャンパス	2		
愛知	9/14(日)	第52期 東海漢方入門講座 9月例会 誰にも分る漢方基礎「五臓：肺」	東海漢方協議会 kanpou.tokai@gmail.com（古橋朗）	名城大学 薬学部	3	◎	
熊本	9/17(水)	水俣・芦北中医学研究会 傷寒論(18)	一般社団法人 水俣芦北薬剤師会 0966-62-2272（下田）	吉富薬局 2階会議室	1	●	
静岡	9/20(土)	第68回 静岡小児臨床研究ネットワーク勉強会 （会場） 少年の薬物乱用の現状	一般社団法人 TOMOSO 054-204-0455（鈴木早苗）	B-nest 静岡市産学交流セ ンター プレゼンテーショ ンルーム	2		●
東京	9/21(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座（第35回） 耳鼻咽喉科頭頸部外科の漢方治療	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp（山内）	全水道会館	3	◎	
大阪	9/21(日)	摂南大学薬学部 公開講座（2025年度） 薬のカタチを楽しもう～構造式・有機化学の世 界へようこそ～	摂南大学薬学部 011-824-8805 （株式会社 MONS 山下）	OIT梅田タワー 常翔ホール	2		

◎：必須研修の対象となります。

都道府県	開催日	研修会名称 研修会内容	主催者(実施機関) 問い合わせ先	会場	確定 単位数	適用 (漢方薬 生薬認定)	適用 (小児 認定)
千葉	9/28(日)	第19回 日本ファーマシューティカルコミュニケーション学会大会 「総合的に患者・生活者をみる姿勢」を育むコミュニケーションを考える	日本ファーマシューティカルコミュニケーション学会 nakajima.rie@nihon-u.ac.jp (中島理恵)	日本大学薬学部	4		
東京	9/28(日)	薬用植物・生薬・漢方に関する講座 生薬のチカラは、漢方のチカラⅥ	公益社団法人 東京生薬協会 jimukyoku-2@tokyo-shoyaku.com (笠原良二)	東京都薬用植物園 研修室	2	●	
大阪	9/28(日)	中医薬研究会オープン講座@大阪 生活習慣病と中医学(特に活血補腎との関係)	日本中医薬研究会 tommy0224@mac.com (福田淳史)	難波御堂筋ホール	2	●	
宮城	10/5(日)	第35回 漢方治療研究会 症例と経験の継承～なにをどう伝えるか～	東亜医学協会 kampochiryo35th@gmail.com (有田龍太郎)	東北大学 良陵会館	4	◎	
愛知	10/5(日)	第41回(令和7年) 名古屋市立大学薬学部卒業後教育講座 災害時の薬剤師の役割～令和6年能登半島地震での災害支援薬剤師活動を通して～	名古屋市立大学大学院薬学研究科 sotsugo@phar.nagoya-cu.ac.jp (横倉清子)	名古屋市立大学薬学部 宮田専治記念ホール	2		
大阪	10/5(日)	摂南大学薬学部 公開講座(2025年度) HIV感染症患者に関わる薬剤師の役割	摂南大学薬学部 011-824-8805 (株式会社 MONS 山下)	OIT梅田タワー 常翔ホール	2		
東京	10/12(日)	第58回 日本漢方交流会全国学術総会 東京大会 虚弱を考える	一般社団法人 日本漢方交流会 090-4392-7129 (二宮理摩)	早稲田大学 国際会議場 井深大記念ホール	3	◎	
熊本	10/15(水)	水俣・芦北中医学研究会 傷寒論(19)	一般社団法人 水俣芦北薬剤師会 0966-62-2272 (下田)	吉富薬局 2階会議室	1	●	
東京	10/18(土)	令和7年度「青少年アルコール関連問題」認定アドバイザー養成講座 第5期1日目 青少年のアルコール関連問題 20歳未満の青少年の飲酒防止教育	特定非営利活動法人 青少年健康力サポーターラボ info@jyhl.org (並木茂夫)	北とびあ	3		●
静岡	10/18(土)	第69回 静岡小児臨床研究ネットワーク勉強会(会場) ワクチンに期待すること～“有効性”や“安全性”と一言で言うけれど…	一般社団法人 TOMOSO 054-204-0455 (鈴木早苗)	B-nest 静岡市産学交流センター プレゼンテーションルーム	2		●
東京	10/19(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座(第35回) 漢方外来診療の実践	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp (山内)	全水道会館	3	◎	
東京	10/19(日)	令和7年度「青少年アルコール関連問題」認定アドバイザー養成講座 第5期2日目 飲酒の健康面のリスク	特定非営利活動法人 青少年健康力サポーターラボ info@jyhl.org (並木茂夫)	北とびあ	3		●
東京	10/26(日)	薬用植物・生薬・漢方に関する講座 チャノキの効用と、榮西、喫茶養生記	公益社団法人 東京生薬協会 jimukyoku-2@tokyo-shoyaku.com (笠原良二)	東京都薬用植物園 研修室	2	●	
愛知	11/9(日)	第41回(令和7年) 名古屋市立大学薬学部卒業後教育講座 睡眠医療における薬剤師の活躍について	名古屋市立大学大学院薬学研究科 sotsugo@phar.nagoya-cu.ac.jp (横倉清子)	名古屋市立大学薬学部 宮田専治記念ホール	2		
大阪	11/9(日)	摂南大学薬学部 公開講座(2025年度) 最新のがん治療について	摂南大学薬学部 011-824-8805 (株式会社 MONS 山下)	OIT梅田タワー 常翔ホール	2		
東京	11/15(土)	令和7年度「青少年アルコール関連問題」認定アドバイザー養成講座 第6期1日目 青少年のアルコール関連問題 20歳未満の青少年の飲酒防止教育	特定非営利活動法人 青少年健康力サポーターラボ info@jyhl.org (並木茂夫)	北とびあ	3		●
東京	11/16(日)	令和7年度「青少年アルコール関連問題」認定アドバイザー養成講座 第6期1日目 飲酒の健康面のリスク	特定非営利活動法人 青少年健康力サポーターラボ info@jyhl.org (並木茂夫)	北とびあ	3		●
熊本	11/19(水)	水俣・芦北中医学研究会 傷寒論(20)	一般社団法人 水俣芦北薬剤師会 0966-62-2272 (下田)	吉富薬局 2階会議室	1	●	

◎：必須研修の対象となります。

都道府県	開催日	研修会名称 研修会内容	主催者(実施機関) 問い合わせ先	会場	確定 単位数	適用 (漢方薬 生薬認定)	適用 (小児 認定)
東京	11/30(日)	薬用植物・生薬・漢方に関する講座 薬を創った植物たち	公益社団法人 東京生薬協会 jimukyoku-2@tokyo-shoyaku.com (笠原良二)	東京都薬用植物園 研修室	2	●	
東京	12/21(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座(第35回) 超高齢者の漢方 続編	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp (山内)	全水道会館	3	◎	
東京	12/21(日)	薬用植物・生薬・漢方に関する講座 香りと気の巡りの話	公益社団法人 東京生薬協会 jimukyoku-2@tokyo-shoyaku.com (笠原良二)	東京都薬用植物園 研修室	2	●	
東京	1/18(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座(第35回) 煎じの保険調剤	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp (山内)	全水道会館	3	◎	
東京	2/15(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座(第35回) がんセンターの漢方治療	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp (山内)	全水道会館	3	◎	
東京	3/15(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座(第35回) 生薬の薬性薬味・婦経と薬能	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp (山内)	全水道会館	3	◎	

◎：必須研修の対象となります。

□ウェブ利用研修(集合研修即時配信)・ウェブ利用研修(学術集会)

研修会参加の際は、問い合わせ先に事前連絡の上、参加の可否を確認して下さい。

(事前にPECS(薬剤師研修・認定電子システム)に個人情報登録の完了が必要です。個人情報登録(新規登録)をされていない方は、まず登録をお願いします(1回のみ)。登録に際しては、必ず薬剤師免許証の記載と照合して誤りがないようにして下さい。)

研修会実施機関において本人確認・受講確認がされます。研修会実施機関の指示に従って受講して下さい。

▶各都道府県で開催されるウェブ利用研修(集合研修即時配信)・ウェブ利用研修(学術集会)

開催日	研修会名称 研修会内容	主催者(実施機関) 問い合わせ先	確定単位数	適用 (漢方薬 生薬認定)	適用 (小児認定)
8/6(水)	令和7年8月 二水会 「糖尿病と亜鉛の関係とは」	一般社団法人 都城市北諸県郡薬剤師会 0986-25-2455 (吉村拓)	1		
8/7(木)	地域医療を支える医師による薬剤師へのリスクリテラシーオンライン研修(4) 薬剤師のための診断思考プロセス入門：医師の視点を活かす実践講座	一般社団法人 ファルマ・プラス seminar@pharma-plus.info (ファルマ・プラス事務局)	1		
8/8(金)	日本服薬支援研究会「ポリファーマシー」を考える金曜日 4回シリーズ(4回目) 高齢者総合機能評価を用いたポリファーマシー対策	日本服薬支援研究会 k.muto0727@gmail.com (武藤浩司)	1		
8/19(火)	座間市薬剤師会 漢方基礎講座 むくみの漢方薬の使い方	座間市薬剤師会 zamayaku.learning@gmail.com (橋本)	1	●	
8/21(木)	薬剤師・心不全セミナー 心不全診療ガイドライン2025～薬剤師が知るべきポイントとは	一般社団法人 ファルマ・プラス seminar@pharma-plus.info (ファルマ・プラス事務局)	1		
8/29(金)	「ワンランク上の薬剤師を目指す」オンライン研修会 腎機能悪化を防ぐ薬物療法の最前線	浅草薬剤師会 asayaku@gmail.com (事務局)	1		
9/6(土)	第18期 中医学研修講座 臨床の部 中国での中医学の最新情報	一般財団法人 東方医療振興財団 gakkai@jptoho.or.jp (佐藤)	1	●	
9/16(火)	座間市薬剤師会 漢方基礎講座 肥満の漢方薬の使い方	座間市薬剤師会 zamayaku.learning@gmail.com (橋本)	1	●	
9/20(土)	第68回 静岡小児臨床研究ネットワーク勉強会(Web) 少年の薬物乱用の現状	一般社団法人 TOMOSO 054-204-0455 (鈴木早苗)	2		●

◎：必須研修の対象となります。

開催日	研修会名称 研修会内容	主催者(実施機関) 問い合わせ先	確定単位数	適用 (漢方薬 生薬認定)	適用 (小児認定)
9/21(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座(第35回) 耳鼻咽喉科頭頸部外科の漢方治療	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp (山内)	3	◎	
9/27(土)	2025年 次のステップをめざす中医学研修講座 中医学によるがんサポートケア	一般財団法人 東方医療振興財団 gakkai@jptoho.or.jp (佐藤)	1	●	
10/4(土)	第18期 中医学研修講座 臨床の部 血液とがん	一般財団法人 東方医療振興財団 gakkai@jptoho.or.jp (佐藤)	1	●	
10/5(日)	第35回 漢方治療研究会 症例と経験の継承～なにをどう伝えるか～	東亜医学協会 kampochiryo35th@gmail.com (有田龍太郎)	4	◎	
10/9(木)	地域医療を支える医師による薬剤師へのリスクリソグオンライン 研修(5) 薬剤師が学ぶ倫理的な問題解決—ケーススタディで対応力を磨く	一般社団法人 ファルマ・プラス seminar@pharma-plus.info (ファルマ・プラス事務局)	1		
10/12(日)	第58回 日本漢方交流会全国学術総会 東京大会 虚弱を考える	一般社団法人 日本漢方交流会 090-4392-7129 (二宮理摩)	3	◎	
10/18(土)	第69回 静岡小児臨床研究ネットワーク勉強会(Web) ワクチンに期待すること～“有効性”や“安全性”と一言で言う けれど…	一般社団法人 TOMOSO 054-204-0455 (鈴木早苗)	2		●
10/19(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座(第35回) 漢方外来診療の実際	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp (山内)	3	◎	
12/11(木)	地域医療を支える医師による薬剤師へのリスクリソグオンライン 研修(6) 薬剤師が身につける緩和ケアの実践スキル:症例から学ぶ勉強会	一般社団法人 ファルマ・プラス seminar@pharma-plus.info (ファルマ・プラス事務局)	1		
12/21(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座(第35回) 超高齢者の漢方 続編	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp (山内)	3	◎	
1/18(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座(第35回) 煎じの保険調剤	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp (山内)	3	◎	
2/15(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座(第35回) がんセンターの漢方治療	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp (山内)	3	◎	
3/15(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座(第35回) 生薬の薬性薬味・帰経と薬能	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp (山内)	3	◎	

◎: 必須研修の対象となります。